



中央小だより ザウルス通信

第2号

令和7年 4月30日

発行責任者 神山直樹



ザウルスキッスの合言葉

「考える」… しっかり「考える」本気ザウルス
「やりぬく」… とことん「やりぬく」根気ザウルス
「助け合う」… 心から「助け合う」勇気ザウルス

◆◆◆ 第1回授業参観 を実施しました ◆◆◆

先週4月25日（金）に、今年度第1回目の授業参観と学級懇談会、PTA総会等を行いました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

普段よりも、やや緊張気味の子供たちでしたが、担任の話・指示をよく聞き、調べ学習やペア・グループでの活動、話し合いなどに集中して取り組んでいました。



1年国語「よろしくね」



2年国語「風のゆうびん屋さん」



3年国語「国語辞典の使い方」



4年社会「わたしたちの栃木県」



5年国語「おにぎり石の伝説」



6年学級活動「6年生になって」

学級懇談会では、新年度に入ってからのお子さんの様子をはじめ、ご家庭と連携しながら、特に力を入れて取り組みたいことなどを各担任からお伝えさせていただきました。

続いて、PTAの学年部会や各部会、総会が行われ、鈴木会長様の下、新たな体制でのPTA活動がスタートいたしました。お忙しい中、事前の準備等を進めてくださいました役員の方々、ご参加いただきました保護者の皆様に御礼申し上げます。



学級懇談会

明日からいよいよ5月、まぶしい新緑と、心地よい風が吹くさわやかな季節に入ります。

引き続き、子供たち一人一人が、健康第一で元気に学校生活を過ごすことができるよう努めてまいります。

5・9月は「いじめゼロ強調月間」です！

本校では、市教委の指導の下、特に5・9月を「いじめゼロ強調月間」とし、いじめの未然防止と早期発見・早期対応に向け、

- ・道徳や学級活動等を通して、「いじめは絶対にしない 負けない 許さない」という意識の醸成
- ・教育相談（児童との面談）やアンケートの実施
- ・児童集会（いじめゼロ集会）の開催

などに取り組んでいます。



今年度は、ザウルスキッズの3つの合言葉のうち、特に「助け合う」を意識しながら、

「自分がされていやなことは 人にしない 言わない」

をみんなの約束とし、学校生活における様々な場面で、子供たちへの意識づけ、友達同士でのトラブル時への対応方法などについて、次の3点を中心に指導支援に努めているところです。



- ① 悪意があろうとなかろうと「いじめ、相手が嫌がる行為は絶対に許されない。」という意識を高めること
- ② お互いのよさや違いに気づき、認めること
- ③ 相手が困っているときには、自分ができる範囲で助けたり、親切にしたりすること

詩人である金子みすずさんの有名な「私と小鳥とすずと」の中に、右のような一節があります。

すずと、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい

本校で学ぶ140名の児童一人一人は、唯一無二のよさ、キラリと光る個性をもち、そして無限の可能性を秘めています。それを伸ばし輝かせるため、小・中学校における9年間の義務教育が大きな役割と責任を担っていると考えております。

相手を思いやり、温かい心で優しく接することの大切さ、素晴らしさを、子供たち一人一人が実感できるよう、私たち教職員が範を示しながら取組を進めてまいります。



本通信のほかに、ホームページでも、本校の子供たちの頑張る姿を保護者や地域の皆様にお伝えしてまいりたいと考えております。

スマートフォン等からもご覧になれます。よろしくお願いいたします。